

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】令和7年4月25日(2025.4.25)

【公開番号】特開2024-70404(P2024-70404A)

【公開日】令和6年5月23日(2024.5.23)

【年通号数】公開公報(特許)2024-094

【出願番号】特願2022-180871(P2022-180871)

【国際特許分類】

G 01 R 1/073(2006.01)

10

G 01 R 1/067(2006.01)

【F I】

G 01 R 1/073 D

G 01 R 1/067 A

【手続補正書】

【提出日】令和7年4月17日(2025.4.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項6

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項6】

ガイド穴がそれぞれ形成された第1ガイド板と第2ガイド板を離隔して配置した構成を有するプローブヘッドと、

前記ガイド穴に挿入されて前記プローブヘッドに保持される、請求項1乃至5のいずれか1項に記載のプローブと

を備え、

同一の前記プローブが貫通する前記ガイド穴について、前記第2ガイド板の前記ガイド穴に対して前記第1ガイド板の前記ガイド穴の位置が前記第1ガイド板の正面と平行なオフセット方向にずらしてオフセット配置されて、前記第1ガイド板と前記第2ガイド板の間で前記母材が湾曲した状態で保持され、

前記第1方向が前記オフセット方向である、電気的接続装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0030

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0030】

例えば、上記では、プローブ1の断面の形状が矩形状である場合について説明したが、プローブ1の断面が他の形状であってもよい。例えば、プローブ1の断面が矩形以外の多角形状であってもよい。プローブ1の断面がどのような多角形状であっても、プローブ1のオフセット方向と同じ向きの側面が接触膜13で覆われていなければ、プローブ1が隣接ランドと接触することを抑制することができる。

40